

議長記者会見の概要

日 時：令和8年4月15日（水）
午前11時31分～11時44分
場 所：議長応接室



外山 衛 議長



山下 寿 副議長

【要旨】

4月臨時会の閉会を受け、外山議長が今年度の議会構成の決定を報告するとともに、議長2年目の抱負を述べた。新副議長に就任した山下寿議員も同席し、就任あいさつを行った。

質疑において、外山議長は日高前副議長への感謝と山下副議長への期待、物価上昇等への対応における国の役割、スポーツ・観光・企業誘致など今年度の県政課題、知事選の動向について言及。山下副議長は6月補正予算を通じた県民生活への影響緩和、道路整備の早期執行、農業資材高騰への支援、少子化対策の重要性などを訴えた。

【会見内容】

4月臨時会を終えての議長の所感

（外山議長）

本日の本会議において、新副議長に山下寿議員が選出されたほか、各委員会委員・各種審議会委員・監査委員の選任、2つの特別委員会の設置が行われ、今年度の議会構成が決定した。県議会としては、県民目線に立った徹底した議論を通じ、議会の役割を着実に果たしていく所存。

都城市の豚熱患畜について、農場関係者の皆様にお見舞い申し上げるとともに、防疫対応にあたられた皆様に深く感謝申し上げます。引き続き、感染拡大防止に向けた着実な対応を期待す

る。

副議長の就任あいさつ

(山下副議長)

微力ながら県勢発展のため外山議長を懸命に支え、円滑な議会運営に努めていきたい。関係者各位の引き続きのご協力をお願い申し上げます。

質疑応答

<宮崎日日新聞>

日高前副議長への所感と、山下副議長への期待は。

(外山議長)

日高前副議長の貢献に深く感謝している。山下副議長については年齢・キャリア・実績いずれも申し分なく、力を合わせ安定した議会運営に取り組んでいく。

<宮崎日日新聞>

議長2年目に向けての抱負は。

(外山議長)

引き続き、県政が前進するよう尽力していく。世界情勢の影響など、厳しい1年となりそうだ。また、知事選があり慌ただしくもなる。現状を見据えながら慎重に対応していきたい。

<宮崎日日新聞>

世界情勢の影響を踏まえ、6月補正予算でどのような取組が必要か。

(外山議長)

他県では生活困窮者の増加や石油由来物資の不足による影響なども報じられている。県の対応には限界があり、国の主導的な対応が重要と考える。

<宮崎日日新聞>

今年度の県政における主要課題は。

(外山議長)

スポーツ・観光・企業誘致など知事4期目の集大成となる重点課題について、過去最大規模の予算効果が確実に発揮されるよう議会としても応援していきたい。

<宮崎日日新聞>

副議長の抱負や議会運営への取組は。

(山下副議長)

物価上昇・物資不足への対応として、6月補正予算等を通じた県民生活への影響緩和が急務。東九州道・九州中央道など道路整備の早期執行による地域経済の活性化も期待する。農業

資材の高騰については、農業県である宮崎の生産継続を守るため県・国による手厚い支援が不可欠。また、入学式への出席を通じ卒業生約 20 名に対し入学生が一桁という現実を目の当たりにするなど、少子化対策への重点的な取組が急務と強く認識している。

<宮崎日日新聞>

知事選に向けた動きをどのように受け止めているか。

(外山議長)

詳細なコメントは控えるが、経済団体等を含めさまざまな動きがこれから出てくるものと見ており、状況を注視していく。